

租税訴訟学会会員各位
実務家・研究者各位
報道関係者各位

租 税 訴 訟 学 会
会 長 山 田 二 郎
副会長 山 本 守 之
(研究・提言担当)

第56回研究会のご案内

当会の研究・提言部会では、次により第56回の研究会を開催しますので、是非ご参加ください。

記

- 1 日 時 2019年4月2日(火) 18:00~20:30
 ※前半が発表、後半が討論となります。
- 2 場 所 東京税理士会館2階 大会議室
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-6 TEL: 03-3356-4461
- 3 テーマ 「売買途中で相続が開始した場合の相続財産とその評価」
 昨今は、東京オリンピック・パラリンピックの影響か、土地取引が活発に行われています。被相続人が売買契約を締結したが、その引渡し前に相続が開始した場合の相続税の課税対象財産及びその評価について、課税庁と争いとなる場合も散見されます。
 そこで、売買途中で相続が開始した場合の相続税の取り扱い、譲渡所得の帰属などについて、裁決や判例を引用しながら解説及び討論を行いたいと思います。
- 4 発表者 税理士 守 田 啓 一 氏
 コメンテーター 税理士 岩 下 忠 吾 氏
- 5 参加費 資料代 1,000円(当日徴収)
- 6 共 催 第二東京弁護士会税法研究会
 日本税務会計学会(東京税理士会)
- 7 協 賛 第二東京弁護士会研修センター
- 8 後 援 東京弁護士会

以上

※事前申込は不要です。

※本研究会は、東京税理士会の会則研修です。